



第2章

アブラハム

銅像は真実の神ではない、と信じる、
アブラハムという男がいた。神は創
り主であり、偶像を通して神を礼拝す
ることは出来ないと知っていた。

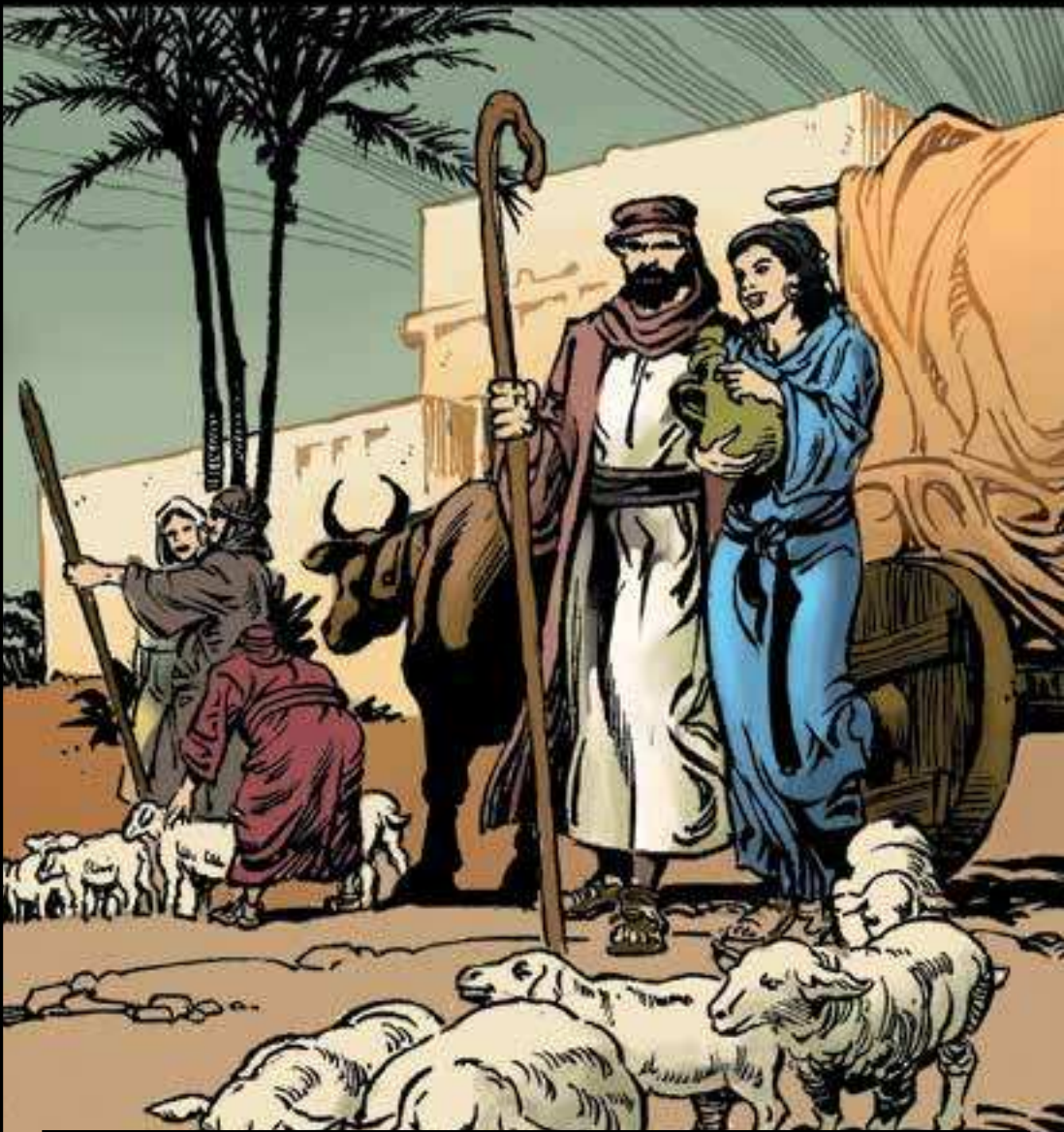


神は彼に語りかけられた。
「アブラハム、あなたは、
この偶像礼拝の町を去るのだ。
あなたの生まれ故郷、あなたの
父の家を出て、わたしが示す
地へ行きなさい。そうすれば、
わたしはあなたを大いなる
国民の父とし、あなたを祝福す
る者をわたしは祝福し、あなた
をのろう者をわたしはのろう。
地上のすべての民族はあなた
によって祝福される。」



アブラハムこそが、罪と死を打ち
砕く約束の御子なのであろうか？

紀元前 約1921年




アブラハムは、その声が神のものだと確信していたので、自分がどこへ行くのか知らないまま、それでも神に従う道を選んだ。彼が分かっていたことは、偶像礼拝を離れ、生ける神に従っていく、ということ。神を信頼するためのさらなる証拠集めは必要なかった。彼は、甥のロトも連れて旅路に出た。

アブラハムは、かつてハムの息子が移り住んだカナン
の地、今でいうパレスチナへ
と行き着いた。そこで神は彼に
語られた。



アブラハムよ、
この土地のはじからはじまで、
くまなく歩くがよい。あなたの子孫に、
わたしはこのカナンの地を与える。
わたしは、あなたの子孫を、
地のちりのように、数えきれ
ないほど増やそう。



サラ、神は、
おまえが長いこと
待ち望んだ子供を授
けてくださるとおっ
しゃった。

私がか子供に恵ま
れなかったことはあな
たもご存知のはず。出産適
齢期はとうの昔に過ぎてし
まっています。どうし
て子供を持つことが出
来ましょう？

神がそう、
おっしゃった
のだよ。


創世記12:1-3、13:14-17

アブラハムは、その土地を旅する中で、時折立ち止まっては祭壇を築き、血の犠牲を神にささげた。かつてアベルがそうしたように。信仰によって、アブラハムも自分が死の報いを受けるべき罪人であることを認識していたのだ。

ほふられた子羊が彼の罪を取り除くことはできないが、神はアブラハムの信仰をご覧になられ、彼の罪をお赦しになられた。




10年後



アブラハム、
10年前に神様は私の子
供を産むとお告げになっ
たのよね。でも私はもう75歳であ
なたは85歳よ。年をとるばかり
で子供は生まれない。あなたもま
もなく子供をつくることなど出
来ない歳になってしまいます。
本当にあなたは神様からお
告げを受けたのかしら？

確かに神様はそうおっ
しゃったのだよ。どうしてこれほ
ど長く待たなければならぬのかは分から
ないが、神様は私を大いなる国民の父とす
る、とおっしゃられたのだ..。しかし、
今の私にあるものと言え、この老いぼれ
た身体と年老いて子供の産めない妻、
そして羊の大群のみだ。





アブラハムよ、
恐れてはならない。わたし
はあなたを守り、あなたに
豊かな報いを与える。

私には子
供がありません
のに、どのような
報いをお与えにな
るとおっしゃるの
でしょうか？

あなたとサラ
は子供を授か
るのだよ。




アブラハム、来るが良い、
星が見えるであろう。
数え切れない星が...あの星の
ように、数え切れないくらい
の数多くの子孫に恵ま
れるであろう。

あなたの仰せの
通りになると私
は信じます。

あなたはわたしを信じたので、
わたしはあなたを義と認める。やがてあ
なたの子孫は、見知らぬ土地において寄留者となり、
400年の間奴隷としてその国に仕えることになる。
しかし、わたしがその国を罰し、必ず彼ら
を救い出そう。彼らは多くの富を携えて、
この約束の地に戻って来るのだ。



約束の子はどこなの？
私は日に日に年老いていくわ。
あなたもやがて種を残すこと
ができなくなる。アブラハム、
私はあなたに子供を与えて
あげられないのよ。



この土地の習慣
として、召し使いに
子供を産ませる手が
ありますよ。

アブラハム、分からない
のですか？こんな機会は二度とあ
りません。手遅れになる前に彼女
に子を産ませるのです。あなたの子孫
なのですよ。神も望んでおられるはず。
あなたが偉大な国の父となるには
それしかありません。





そう、そうする
しかないのです。

その時アブラハムは、神に
祈らなかった。神の約束を
忘れ、妻の言葉のみに聞き
従ってしまったのだ。


創世記16:1-4

数ヶ月後

私は
アブラハム様
の子を産む
のだわ。

ハガルは、自分がアブラハムの子を宿したことを知ると、得意げになり、サラを見下すようになった。サラは妬みを覚え、気持ちが悪くなっていった。


サラはハガルを冷たくあしらい、きつい仕事をさせた。神は一人の男が複数の妻を持つことや、側室に子供を産ませることは意図しておられなかった。

A man in a blue robe and head covering carries a wooden yoke across his shoulders. Two large, round, earthenware pots are suspended from the yoke. He is walking on a sandy, hilly landscape under a bright sky. In the background, a yellow tent is visible. In the foreground, a woman in a blue robe and head covering with a gold headband looks up at him with a concerned expression. Her hands are clasped in front of her.

水汲みが終わったら、次は薪割りよ!

ハガルは逃げる決心をした。

ハガルはサラのもとから逃げ去り、荒野へ向かった。歩き疲れてもうこれ以上前へ進めなくなったハガルは、とうとうその場に倒れ込んでしまった。そんなハガルの苦悩をご覧になられた神は、彼女に語りかけられた。



ハガルよ、サラのもとに帰りなさい。そして、彼女のもとで身を低くしなさい。あなたはみごもり、男の子を産もうとしている。その子をイシュマエルと名づけなさい。主があなたの苦しみを聞き入れられたから。



あなたの子孫は、
わたしが大いにふやすので、
数えきれないほどになる。彼は
野生のろばのような人となり、
その手は、すべての人に逆らい、
すべての人の手も、彼に逆らう。
彼はすべての兄弟の近く
に敵対して住もう。

ハガルは家に戻り、
やがて子供が生まれた。



神は、アブラハムの子
である以上、この子は
多くの国の父となると
おっしゃいました。

イシュマエルは後に、
アラブ諸国の父となる。

アブラハムが86歳の時に
イシュマエルが生まれた。
イシュマエルの誕生から間
もなくして、アブラハムは
もはやこれ以上子供を作る
ことができないほどに年老
いてしまった。神がアブラ
ハムに約束した子供とは、
イシュマエルのことだった
のだろうか？しかし神は、
アブラハムとサラの間に子
供が生まれるとおしゃった
はずなのだが。。




アブラハムとサラが、子供をもうける
ことが出来ない年齢まで年老いてし
まった今、神はどのようにしてご自身
の約束を成就されるのであろうか。


イシュマエルが13歳、アブラハムが99歳の時、神は再びアブラハムに語りかけられた。

アブラハム、わたしは全知全能の神である。わたしの言うことに耳を傾け、罪を犯してはならない。わたしが以前あなたに伝えたように、わたしはあなたの子孫をおびただしくふやし、あなたは多くの国民の父となる。わたしは、わたしの契約を、わたしとあなたとの間に、そしてあなたの子孫との間に立てる。





わたしは、カナンの全土を、あなたと、あなたの後のあなたの子孫に永遠の所有として与える。私が約束した通り、サラはみごもり、あなたに男の子を産む。わたしは彼を大いなる国民としよう。



はっはっは。。。
99歳の私と89歳のサラの間に子供が生まれましようか。私の身体はもう死んだも同然です。子供などもてるはずもない。どうかイシュマエルが、約束の子としてあなたの御前で生きながらえますように。

いや、わたしが初めからそう
言っておいたように、あなたとサラが、
自身の身体を通して子供をもつのだ。イ
シュマエルではなく、その子を通して祝福
の契約が受け継がれていく。来年の今ごろ、
サラはあなたに男の子を産むであろう。



そんなことが可能なのだろうか。。。
いや、主に不可能なことがあるか！
人間をお造りになられた神様は、
この老いたふたりに子供を与えるこ
ともおできになるのだ！





数日たって、砂漠の向こうから、3人の人がアブラハムの所にやってきた。彼らは遠くから旅してきたように見えなかったが、近郊に住む者のようでもなかった。彼らは強く、自信に満ちた様子で、老いと無縁のようにも見えた。

アブラハムは、彼らが近づいて来るのを目にし、少し様子が違う人たちだなとは思ったものの、彼らがこの地上に属する者達ではない、ということにまだ気がついていなかった。




彼らのうちのふたりは、義なる天の使いで、もうひとり、アブラハムと話をするために、高潔な天の使いのような姿を身にまとって下ってこられた、神ご自身であった。アブラハムはかけよって彼らを出迎えた。



アブラハム、
お前の妻サラ
は息子を授か
るであろう。

あはははは。。。

老い ぼれてし
まったこの私に、
何の楽しみがあろう。
それにアブラハム
も年寄りで。



神が、サラは子供を授かると申しておるのに、なぜサラは笑うのか？


私は笑ってなどおりません。

いや、確かにあなたは笑った。なぜあなたは信じないのか。神に不可能なことがあるうか。わたしは、定めた時に、あなたのもとに戻ってくる。その時、あなたには男の子ができています。




わたしがしようとしていることを、アブラハムに隠しておくべきだろうか。アブラハムは必ず大いなる国民の父となり、彼はその子供達や子孫に、神に従うことを教えていくのだ。

はい、彼は知っておく必要があります。




ソドムとゴモラの叫びは非常に大きく、また彼らの罪はきわめて重い。わたしはすべてそこに住む者、男も女も子供も、すべて滅ぼそう。

しかし、私の甥のロトとその家族は、そこに住んでいるのです。



正しい者を、悪い者といっしょに
滅ぼし尽くされるのは、
神様のなさることではないように思うのです。もし
や、その町の中に50人の正しい者がいるかもしれま
せん。その50人のために、その町をお赦しになっては
下さらないのですか？
全世界をさばくお方は、公義をおこなってく
ださると私は知っています。

もし、わたしが
50人の正しい者を町の
中に見つけたら、その人
たちのために、その町
全部を赦そう。




私はちりや灰にすぎませんが、
あえて主に申し上げるのをお許し下さい。
正しい者が45人ではどうでしょう？
5人不足しているために、その町
を滅ぼされますでしょうか？

滅ぼすまい。
もしそこにわたしは
45人の正しい者
を見つけたら。

では、40人
だけならば？

滅ぼすまい。
その40人の正しい者
のために。




主よ、
どうかお怒
りにならないで、私に言
わせてください。もしや
そこに30人見つかるか
もしれません。

その30人のため
に都は滅ぼすまい。

その20人
の正しい者のため
に、わたしはその
邪悪な町を滅ぼ
すまい。

では20
人ならば？



主よ、どうかお怒りにならないで、今一度だけ私に言わせてください。もしやそこに、10人の正しい者が見つかるとしたらどうでしょう？ その町を滅ぼされますか？

滅ぼすまい。
その10人の正しい者のために。

もし、10人も善良な者たちが見つからないとしても、どうかお願いです、私の甥の口には警告していただけないでしょうか？


今夜、わたしたちは彼を訪ねる予定だ。

夕方、二人の天の使いはその町を訪れ、ロトの家の近くを歩いた。




これは異常としか
言いようがない。想像
した以上にひどい。

子供や動物で
さえ、神が滅ぼさ
れようとする事が、
これで理解できる。



旅のお方よ、
夜の通りは危険ですよ。
一晚、我が家で過ごされ
てはいかがかな。

おい、なかなか魅力的な奴
らだぜ。町の
奴らに知らせ
てやるか。



ロト、そいつらを
外へ出せよ！俺たち
は、そいつらと、いい
ことをしたいんだ。

あっちへ行け！
お前たちの好きに
はさせんぞ！


あいつは自分
を何様だと思っ
てるんだ？



ドアをぶち
破るぞ!よそ者め、
ひどい目にあわ
せてやる!


あいつはお
れたたちのこと
を心底嫌って
やがる!

おい、お前の娘な
ど用はないんだ!そこ
の、かわいい男達が欲
しいんだよ!



主なる神が、
あなたがたの光
を奪われます。


奴らほど
こだ？



なんで、
こんなに暗
いんだ？


み、みえ
ない！何が起こ
ったんだ？

あの力は
—
体全体、何
なんだ？

A man with a beard and a turban is shown in profile on the left, speaking to a group of people on the right. The group includes a woman in a white headscarf and a man with a beard. The background is a simple wooden structure.


あなたがたは、この町
を去らなければならない。
警告したい人には伝えなさい。
義なる神は、もうこれ以上こ
の町の罪を黙認されること
はありません。

明日、神はこの
町に火の雨を降らせる
おつもりだ。ソドムと
ゴモラに住む人間は、
すべて死ぬ。



急ぐのだ、
火はすぐに降って
くる。誰も助から
ないぞ。

神は、町が火に
包まれようとも、決して
後ろを振り向くな
とおっしゃった。



振り向くん
じゃない!

ひいひい〜っ!




大変!お父さん、
お母さんが神様に背いて
後ろを振り返ってしまったわ!そして塩の柱にな
ってしまった!

見るんじゃない!
前へ
進むんだ!


その日、ソドムとゴモラにいた命ある者はすべて死に至った。義なる神は罪を憎まれる。その中でも特に、男同士や女同士、子供を巻き込んだ、歪んだ性的罪を、神はとりわけ憎まれる。神は、再び世界を、洪水によって滅ぼすことはしない、と約束された。



しかし、
次は、火によって裁きがくだる。
どんな罪であっても、その報いは
「死」なのである。身体の死と、
そして火の海における永遠の死。
この日ロトは、神の恵みによって、
裁きを免れた。ロトの妻は、「後
ろを振り返ってはならない」と言
われた神の言葉を、真剣に受け止
めて信じることを怠った。



すべての罪の報酬は、
例外なく、「死」な
のである。



神様がおまえにあわれみを示してくださったことを、私は心から嬉しく思うよ。ロト、おまえはあの町で死ぬところだったんだから。神様は、罪と不道德とを嫌う。おまえは、あのような者達に、もう近寄るでないぞ。


あなたの奥さんの身に起こったことは本当に残念に思います。これからあなたは、どうされるの？

もう今までのように生きることはないでしょう。

ロトは、娘達を連れて去っていった。神は、引き続きアブラハムを祝福された。

創世記19:24-26、レビ記18:22、ローマ人への手紙1:23-32、6:23、第1コリント人への手紙6:9-11、ヨハネの黙示録21:8

神は、サラが子供を授かる、と約束された。アブラハムとサラは、長いこと忘れていたお互いへの熱い思いが、よみがえってくるように感じた。



アブラハム、どうなさったの？そのような目で私を見つめて下さることは久しくなかったことですね。



それはまさに奇跡だった！
やがて人々は、サラが身ご
もったことを知った。

神様が言われた通り、
この子をイサク*と名
付けよう。この子はやが
て、大いなる国民の父
となるのだ。




はい。。。私が
子を産むと神様がおっ
しゃった時、私は笑いま
した。この歳になって自
分の子供に乳を飲ませ
ることになるだなんて、
誰が信じましょう？

神は約束を守られた。
神は常にそうされる
お方なのだ。

ハガルが生んだアブラハムの子、イシュマエルは14歳となっていたが、この新しく生まれた赤ん坊を嫌っていた。



この愚かな少年は、私をバカにしているわ。私の大切なイサクを、エジプト人のいる家の中で、育てられるわけがないのよ。



このはしためを、その子と
一緒に追い出してください。
このはしための子は、約束の子
である私の子、イサクと一緒
に跡取りになるべき
ではありません。

神はアブラハムに語り
かけられた。「サラの
言う通りにしなさい。ハ
ガルとイシュマエルを去
らせなさい。イシュマエル
はイサクとともに相続
人となるべきではない。
そして、そのことについ
て悲しんではならない。
わたしが彼らを養おう。


イシュマエルもあなたの息子であるため、わたしは彼も、ひとつの国民としよう。しかし、サタンを打ち負かす約束の救い主は、イシュマエルではなくイサクの子孫から現れる。



イシュマエルは成長しアラブ諸国の父となり、イサクはユダヤの人々の長となった。アラブとユダヤの人々は異母兄弟というわけである。

創世記21:1-3、9-14

*イサクという名前の意味は「笑い」



奇跡の子よ。お前
がこの世界を罪から救ってく
れるのかい？


アブラハムは息子
のイサクを可愛が
り、お互いになく
てはならない存在
となっていた。

お父さん、どうして可愛い子羊を殺して、岩の上なんかで焼くの？

天と地の神様は、とても清く聖なるお方なんだよ。お父さんのような罪人とは比べものにならないくらい、聖なるお方なんだ。この地に生まれた最初の人、アダムは、神様に逆らってしまった。

その時から人間は、罪を背負っているんだよ。神様はアダムに、罪を犯したら死んでしまうとおっしゃっていたのに、アダムは罪を犯してしまった。そんなアダムに神様は、身代わりとして動物をほふり、その皮を用いて、彼らの恥じる心をおおってくださったんだよ。







お父さんが子羊をほふるのは、
神様におささげするためなのだよ。
それはね、この私の罪を認めます、
罪のない子羊を私の身代わりとし
てほぶり、おささげします、とい
う信仰告白の儀式なんだ。

イサクは強く丈夫な子に成長し、父親が礼拝する神を信頼することを学んでいった。アブラハムは息子を心から愛した。彼らはしばしば共に礼拝へ出向き、子羊の全焼のいけにえを神にささげた。





アブラハムよ。
あなたの愛している、ひとり
子イサクを連れて、彼を全焼の
いけにえとして、わたし
にささげなさい。

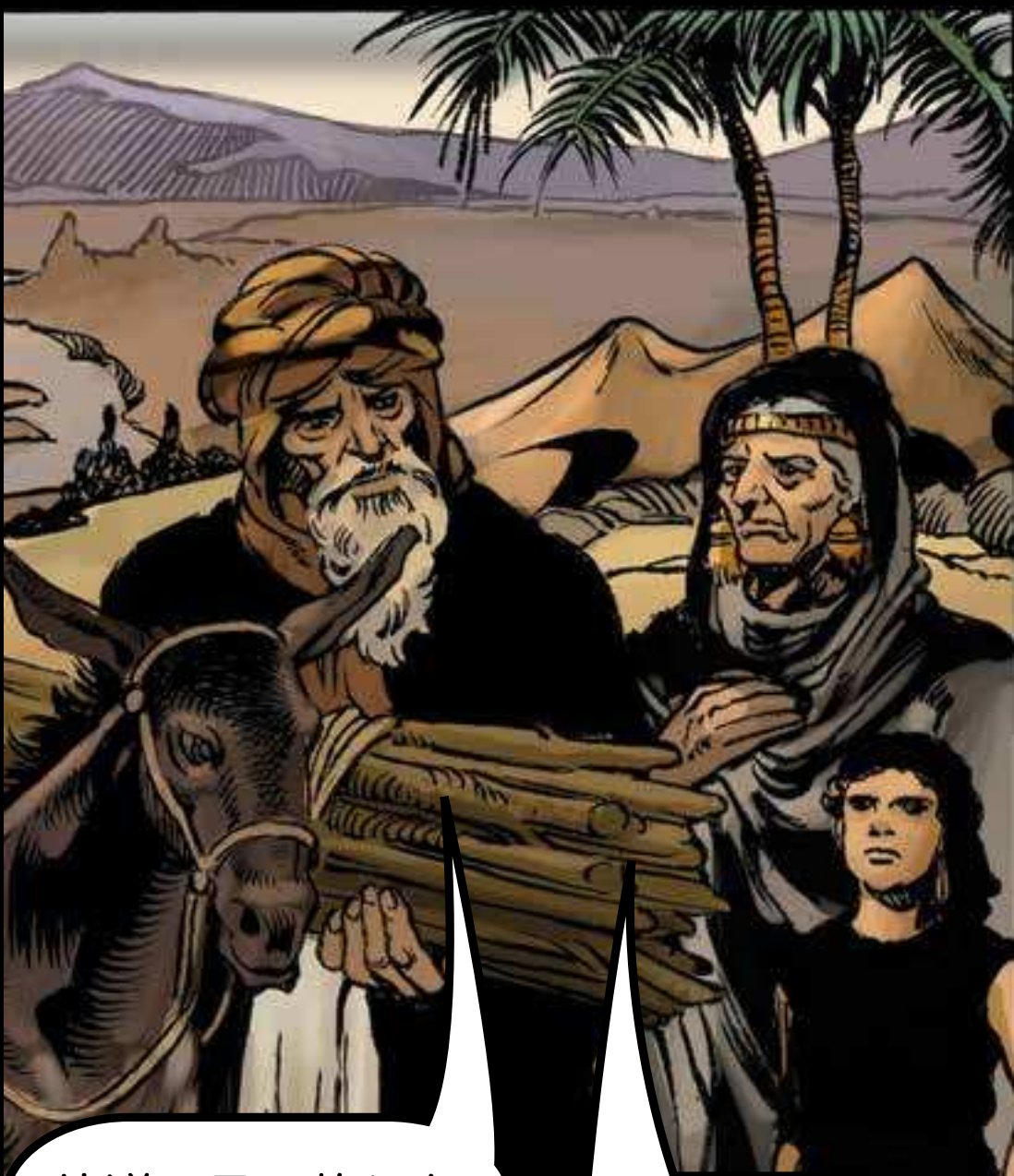


神様、なぜそのような
ことをおっしゃるのですか？あな
た様らしからぬことではありませんか。
人間のいけにえだなんて、それは異端者の
することです！私の息子イサクを、大いな
る国民とする、と約束されたではありませんか。
もし私が息子の命を奪ってし
まったら、あなた様の約束が成就し
なくなってしまう。。。



しかしあなた様
は神であられます。
私には理解できませ
んが、私はあなた
様に従います。


創世記22:2、ローマ人への手紙5:12



片道3日の旅になる。1週間ほど留守にするよ。


どうぞ、お気をつけて。あなた方、二人の為に祈りをささげましょう。

3日後




お父さん、
山が見えてきましたよ。日暮れ
までには、たどり着けますね。

ああ、そう
だね。あそこで礼
拝をささげたら家
に帰ろう。




お父さん、木々は
こうして運んできました
し、祭壇も築きました。
でも、いけにえはど
こですか？

イサク、覚えているかい？
以前神様が、年老いた私達に子
供を授ける、とお語りになったとい
う話を。神様は再び私にお語
りになったんだ。




今回神様は、
イサク、お前を
全焼のいけにえ
としてささげな
さい、とおっし
やったんだ。

私を？お父
さん、それ
は確かなこ
となの？

A man with a long white beard and a blue robe is holding a sword over the head of a kneeling man. The scene is set outdoors with a large tree on the left and a pile of sticks on the ground. A speech bubble is positioned above the man with the sword.

神様は私を、大いなる国民の父とし、空に浮かぶ星の数ほどの多くの子孫を生み出すようにする、とおっしゃったのではないのですか？神様の約束はどうなってしまおうのでしょうか？

私は、神様は約束されたことを必ず成し遂げられる、ということを知ってきた。だから、もし神様がおまえを大いなる国民の父とする、と仰せられるのなら、必ず神様はそうなさるはずだ。例えお前が死んだとしても。



でも、私が死
んでしまったら、
いったいどう
やって？

分からない。。。
おまえを死からよみ
がえらせてくださる
のかもしれない。

お父さん、
何が起ころうとも、
私達は神様に従う
べきですよね。


アブラハムは、神に従い、全焼のいけにえを捧げる手順にとりかかった。しかし、彼の心は悲しみにあふれ、その手はふるえていたに違いない。



彼は、息子の手足を縛りつけ、祭壇の上に横たえた。次の行程は息子の喉にナイフをあてがい引き裂くことだった。

神への信仰とともに祈りをささげながら、アブラハムはナイフを振りかざした。その手をイサクに向けて振り下ろそうとした、まさにその時、天から声が響いた。



A close-up comic book panel. On the left, a hand is shown in a firm grip, holding a sword. The hand is wearing a blue sleeve with a white cuff. On the right, the face of an older man with a long, white beard and a yellow turban is visible. He has a serious expression. A yellow speech bubble is positioned in the upper right quadrant of the panel.

アブラハム!
アブラハム!
その子を傷つ
てはならない。



今、わたしは、あなたが神を信頼していることがよく分かった。あなたは、あなたのひとり子でさえ、惜しまないでわたしにささげようとした。

アブラハムが目を上げてみると、角をやぶにひっかけている一頭の雄羊がいた。

お父さん、
見て、神様
は私の代わりに
雄羊を与えて
くださいまし
た！





アブラハムよ、あなたが、このことをなし、あなたの子、あなたのひとり子を惜しまなかったから、わたしは確かにあなたを大いに祝福し、あなたの子孫を、空の星のように数多く増し加えよう。そしてあなたの子孫は、その敵を滅ぼすであろう。まだ見ぬあなたの子孫によって、地のすべての国々は祝福を受けるようになる。

お父さん、お父さんの言う通り、神様は本当にあわれみ深いお方です！

アブラハムは、イシュマエルとイサクという二人の息子を持った。神は、アブラハムと結んだ約束を受け継ぐ子供として、イサクを選ばれた。イサクは後に、イスラエルと呼ばれるヤコブをもうけた。やがてヤコブには、12人の息子が授かった。ヤコブとその12人の息子達は、それぞれの家族を連れてエジプトへと移住することになる。そしてその地で、彼らの子孫は奴隷民族となっていくた。
(紀元前1706年)



創世記21:5、13、24:67、25:12-18、21-26、29:23-30

ヤコブの12人の息子から、12の部族が誕生した。

イシュマエルは、12人の息子を持ち、それぞれが族長となった。そして後に彼らは、アラブ人と呼ばれるようになった。

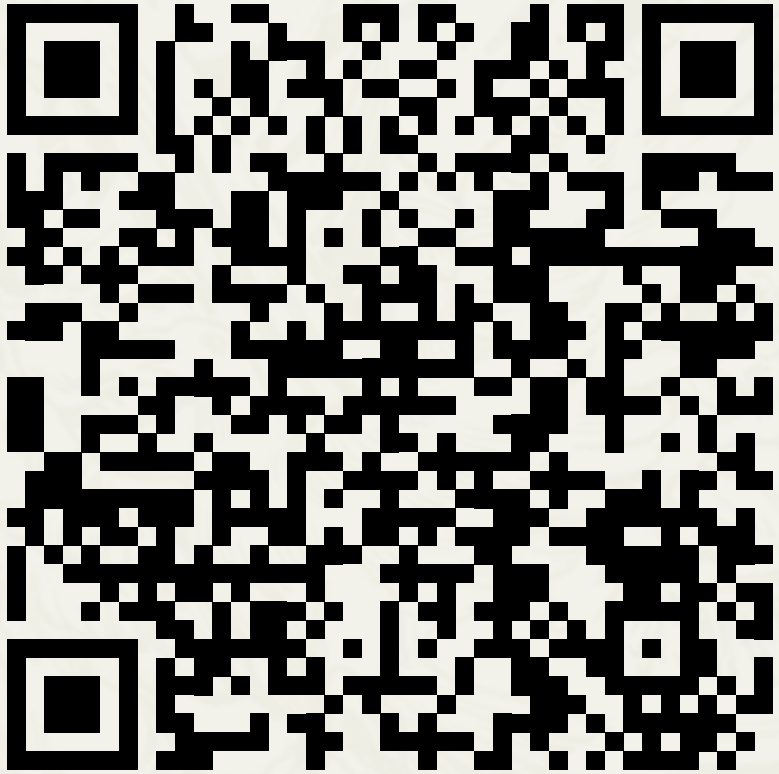
イシュマエル

アブラハム

イサク

ヤコブ





<https://goodandevilbook.com/>